

二月三日

頭の中で立体造形に取り組み始める。まずは世田谷村に転がっている木材を使う事から手をつける。六時四〇分起床。今日は学務で忙しい日だ。綿貫さんによれば辻晋堂は超一流の作家だと言う。こういう作家は関西でしか生まれないとも。資料を読み、勉強してそれは何となく解る。綿貫さん達は十勝までヘレンケラー塔を訪ねて下さって、感動したと言ってくれた。あの建築が持つ闇を体験してくれた。あの建築はまだ誰も理解してくれてないが、初めて理解者が現れてくれたようで嬉しい。八時世田谷村発。

九時学科人事小委員会。十二時半外国人修士面接。十三時教室会議。十五時半教授会。十八時半鈴木了二と会う。十九時過迄。建築学科で創立した建築学研究所の生かし方は学科の将来の為によく考える必要がある。二〇時来室していた友岡君と新大久保駅前近江屋で会食。二十一時半了。世田谷村に戻る。

二月四日

六時四十分起床。

今日はS邸O邸CEMAをすすめる。今年の研究室ゼミのすすめ方を考える。建築学研究所の開講プログラムを描いてみる。十時前研究室。S邸O邸作業。午後雑打合わせ十七時半まで。